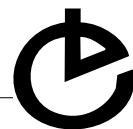


議会だより とく of のしま



第215号

令和6年5月1日

発行：徳之島町議会 編集：議会広報編集委員会 〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203
TEL 0997 (82) 1130 FAX 0997 (82) 1101



令和6年1月24日塩田康一県知事へ要望 鹿児島市

第1回定例会 3月5日～14日

- | | |
|-------------------------|--------|
| ☆一般質問（10氏登壇） | P 8～13 |
| ☆令和5年度徳之島三カ町議会議員大会 | P13 |
| ☆審議された案件と議決結果 | P14～15 |
| ☆所管事務調査委員長報告・議会の動き・編集後記 | P16 |

いっばん質問

3月定例会には、10人の議員が登壇し、農業後継者育成、観光・地域振興、AED設置、道の駅「とくのしま」、次期奄振予算、危機管理、子育て支援等、町政全般にわたり執行部の考えをたえました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。

環境整備を急げ

福岡 兵八郎 議員



問 農業後継者育成は喫緊の課題であり、花

徳にある営農ハウスはとても重要な機能である。植物本来の能力を引き出すには、環境整備が必要。また、研修終了後に栽培・販売・経営等の実践ハウスまで整備したらと思うが。

施設改善を検討

答 高城農林水産課長 環境整備は、施設開

所5年を経過しており、施設の修繕や不備な点が出ているため、改善する方向で検討する。また、研修後の実践施設については、現在の施設資材の高騰や施設の維持管理なども考慮し、慎重に検討したい。



花徳営農ハウスの充実を

能登半島被災地への支援は

問 令和6年1月1日16時10分に起きた巨大

地震に対しての本町における被災地支援対策について伺う。

職員派遣も予定

答 村上総務課長 町民の方々に声かけ

し、集まった義援金を石川県へ届けた。今後は、物資やボランティア、職員の派遣も行う予定。

轟木旧教職員住宅建て替え

問 本町における地方創

生の重要課題に住宅問題がある。轟木旧教職員住宅の建て替えについて伺う。

建設課へ移管し検討

答 村上総務課長 現在、解体に向け進

行中。建て替えについては、管轄を建設課へ移した上で検討を進める。

議会傍聴について

次回の定例会は6月です。皆さんで議会を傍聴してみませんか。町役場5階の議場へお越しください。

学校給食費の軽減を

是枝 孝太郎 議員



問 学校給食における給

食提供について、非課税世帯を除く幼児教育・義務教育を対象とする世帯に、給食提供に関わる助成制度の確立はできないか。

記念館の安全管理費を

問 本町に観光資源は数

多く存在するが、原紙を生み出す観光地は限られている。井之川の朝潮太郎記念館の施設管理は集落の協力において成り立っている。安全管理として助成制度を設け歳出計上はできないか伺う。

管理運営体制の見直しや支援

答 吉田おもてなし観光課長 朝潮太郎記念館の管

理運営については、集落の皆さんが自主的に行っている。今後、集落の負担が大きくなる前に、管理運営体制の見直しや支援策について、運営に携わる皆さんと協議したうえで検討していきたい。



徳之島町給食センター

地域振興券として還元

答 高岡町長 給食費については、

徴収した上で第二子の給食費の半額相当分、第三子以

インパクト投資の研究を

問 本町経済を活性化し経済的自立・精神的自律に向け調査研究を行うため、※インパクト投資の政策研究と組織体系づくりはできないか伺う。

政策研究と組織体系づくり

答 吉田企画課長
インパクト投資については、従来の投資と同様少なからずリスクがあるため、町民の皆さまへの推奨は難しいと考えている。今後は、企業等から提案がある場合には一緒に調査・研究していく。

「インパクト投資」財務的な収益を追求しつつ、社会的及び環境的なインパクトの創出を目的とする投資手法

音楽教育へ支援を



宮之原 剛 議員

問 亀津中・亀津小の吹奏楽部は県内でもレベルが高く健闘している。しかし楽器が古くコンクール出場には苦勞しているようだ。町として継続的に楽器の買い替え、修理等、助成ができないか伺う。



経年劣化で傷んだ楽器 (亀津小学校)

答 高岡町長
備品として購入を検討

楽器等については、

クラウドファンディング活用も検討

町の備品として購入を検討する必要があると考える。

答 太学校教育課長
経年劣化の進んだ楽器等も多くあり、備品の再調査を行う。新規の購入は、補助金等調べて検討する。また、クラウドファンディングの活用も視野に入れ、修繕に関しては軽微な案件は使用者負担、高額な補修等は協議する。

各自治公民館へAEDの設置を

問 地域の方々や高齢者民館へ、緊急時に備えたAED設置に対して助成ができませんか。また、現在のAED設置箇所がわかるマップを広報等で町民へ周知できないか。

地域の公民館へ、緊急時に備えたAED設置に対して助成ができませんか。また、現在のAED設置箇所がわかるマップを広報等で町民へ周知できないか。

設置に向け検討

答 村上総務課長
各自治公民館への設置は、集落活性化補助金の活用をお願いし、設置箇所については、町公式ウェブサイトにまた徳之島地区消防組合ホームページに掲載。今後は広報紙にも掲載し町民へ周知していきたい。

ヘルプカード・マークで障がい者支援を

問 令和元年からヘルプカードが役場でも発行されているが、発行数が少ない。※ヘルプカード・マークは障がいを持つ人にとつては大事なツール。もっと周知すべきではないか。

答 廣介福祉課長
現在、介護福祉課の窓口や2階ロビーにヘルプカード・ヘルプマークのパンフレットやポスターを掲示している。発行枚数の少ない状況であり、今後は、町公式ウェブサイトにや広報紙へ情報を掲載し周知していきたい。



「ヘルプカード・マーク」外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせ、支援を受けやすくなるよう作成されたマーク。

- 国民保護法に基づく避難訓練について
- ライドシェアについて
- その他の質問

広報紙アプリ『マチイロ』で議会だよりをご覧いただけます。



- ① スマホやタブレットでQRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」(iOS、Android対応)をインストール
 - ② 「お住まいの地域」で「鹿児島県徳之島町」を登録
- ※右のQRコードからダウンロードしてご利用いただけます。



【iOS】



【Android】

道の駅の概要について



木原 良治 議員

問 今年12月にオープン予定の道の駅「とくのみしま」の概要、規模、予算、財源を問う。また運営方式として指定管理者の議案はいつ議会に提案されるのか。

情報発信・地域連携の3つの機能を持つ施設。予算は、総額6億3千万円で、内訳は奄振で4億7千万円、町単独で5千万円、県負担で1億1千万円。指定管理者については、6月議会に提案する。

命名権の実施を

問 町公共施設等における維持費、運営費等の軽減策としてネーミングライツの考え方と実施を問う。

今後検討

答 茂岡社会教育課長 「ネーミングライツ」事業を実施しているのは郡島内で奄美市のみ。本町においても今後検討して参りたいと考えている。



道の駅とくのみしま完成予想図

道の駅「とくのみしま」とは

答 尚花徳支所長 道の駅とは、休憩・

危機管理の周知を



竹山 成浩 議員

問 災害に対する防災意識をどう考えているか。2月4日に避難訓練を実施したが、今後、指定避難所のAED、避難場所へのトイレの設置について伺う。

後検討。トイレの整備については令和6年度に2箇所設置予定。



高台での避難訓練の様子

訓練や啓発活動を実施

答 村上総務課長 住民の防災意識は非常に重要。定期的な訓練や啓発活動を通して、防災意識を高めていきたい。指定避難所へのAED設置は今

防災訓練の参加状況は



勇元 勝雄 議員

問 2月4日に行われた防災訓練への各集落の職員参加状況は。防災訓練は希望する集落だけではなく、町の行事として全集落で実施するべきではないか。

2月4日に行われた防災訓練への各集落の職員参加状況は。防災訓練は希望する集落だけではなく、町の行事として全集落で実施するべきではないか。

5集落455名の参加

答 村上総務課長 訓練実施は5集落455名の参加。各集落の職員参加状況は13名で、消防団員として参加した職員もいた。今回は希望集落だけであったが、6年度は全体での訓練も実施予定。

町道整備は

答 村上総務課長 町長としての出張回数47回、日数33日、町村会長として117回、96日。町政への影響がないよう、電子決裁、リモート会議を実施、緊急な案件では電話にて対応している。

問 内スパー前と海王寺前、2ヶ所の整備の進捗状況は。徳洲会病院が完成するまでには終わらせるべきではないか。

内スパー前と海王寺前、2ヶ所の整備の進捗状況は。徳洲会病院が完成するまでには終わらせるべきではないか。

町政への影響は

問 町長としての出張、町村会長としての出張の回数と日数を伺う。また町政への影響はないか。



早期に整備を

道の駅認定のメリット

答 尚花徳支所長 テレビや雑誌等メディアで多く取り上げられることによる宣伝効果や、道の駅ファンの集客へ繋がる。

できるだけ早く着手

答 清山建設課長
町道亀徳井之川線に

ついては、令和6年度に測量委託を実施予定。他の事業との兼ね合いもあるが、出来るだけ早く工事に着手したい。

人にやさしい港に

政田 正武 議員



フェリー等の安全で安定的な航路を図るため、防波堤の整備を推進しながら県に要望したい。

問

現在の亀徳新港は、高齢者や身体にハンディを抱える方にとって乗下船は非常に困難である。人にやさしい徳之島町であるためにも※ボーディングブリッジが導入できないか。



早期導入が望まれる
亀徳新港

県に要望を

答 清山建設課長

亀徳新港は、外洋に面しているため、ボーディングブリッジの破損等が想定されることから、定期

10億6千万円の 子育て支援

問 本町の介護福祉課において、約10億6千万円の手厚い支援を行っているようだが、どのような支援内容か。また、多くの町民の方が子育て支援について知らない。今後の周知はどう行っていくのか。

答 廣介護福祉課長
国が実施している子育てに関する13事業中8事

幅広く広報周知

業を、また、保育人材の質の確保事業、保育士等修学資金事業、ことば発達研修事業なども実施している。周知についても町広報紙、町公式ウェブサイトなど幅広い広報に努める。

町のイベント等の 情報発信は

問 町の動向についてウェブサイト等で検索しても情報がほとんど入ってこない。町民の主な情報源は、防災無線や広報ウェブサイトである。情報発信を強化する必要があると思うが。

答 吉田企画課長
現在の町公式ウェブサイトは、各課で所管のページ作成と更新を行っている。企画課では広報担当者が、毎月町公式ウェブサイト上のチェックや更新について全課に呼びかけを行い、情報量の充実に努めている。

町公式ウェブの 情報発信強化

業を、また、保育人材の質の確保事業、保育士等修学資金事業、ことば発達研修事業なども実施している。周知についても町広報紙、町公式ウェブサイトなど幅広い広報に努める。

琉球圏の交流拡大を

植木 厚吉 議員



問 改正奄振法において、沖繩との交流拡大が明言されたが、今後の航空・航路運賃、輸送コスト助成などの支援策は。また沖繩と連携した、文化的交流事業など企画出来ないか。

答 高岡町長
沖繩の観光入り込み客数は増加しており加工品等の沖繩産原料が不足することが予想され、奄美産の農産物の需要が出てくる可能性もある。また、文化面でも共有することが多く琉球圏としての取り組みが必要と考える。

文化・食材の琉球 圏として取組必要

業を、また、保育人材の質の確保事業、保育士等修学資金事業、ことば発達研修事業なども実施している。周知についても町広報紙、町公式ウェブサイトなど幅広い広報に努める。

キビ輸送コスト の軽減を

問 軽油燃料や物資の価格高騰で、キビ輸送関連事業者は大変苦境に有る。軽油免税措置の適応や、その他税制の減免措置など、農業関連事業の現状に応じた対策が出来ないか。

答 吉田企画課長
軽油引取税の課税免除の特例措置は地方税法及び地方税法施行令において定められている。免税対象は農地等敷地内での作業と

**軽油免税措置の
特例措置**

業を、また、保育人材の質の確保事業、保育士等修学資金事業、ことば発達研修事業なども実施している。周知についても町広報紙、町公式ウェブサイトなど幅広い広報に努める。

沖繩県との連携強化

答 吉田企画課長
沖繩県との連携強化

なり、ナンバー登録を受けている車両を除くとされていることから、協議そのものが難しいと考えている。

慰霊碑、戦跡の保全活動を

問 島内には大戦時の戦跡や、慰霊碑等が多く存在し、平和教育の観点からも重要な史跡であるが、整備されていない場所もあり、適切な保全整備が必要と考える。保全整備等検討できないか。



花徳高台の忠魂碑

審議会で調査・検討

答 茂岡社会教育課長 町内における慰霊碑は2ヶ所、管理・保全整備については現状、文化財保存審議会において調査・審議を行い検討したい。

相続登記の義務化



広田 勉 議員

問 未登記の一番の理由は、面倒な手続きや代々に渡る未登記、行方の分からない相続人等があることである。義務化を押し付けるだけでなく、申請手続きの簡素化や、登記所の係官が来島して対応すべきでは。

新たな「相続人申告登記」

答 新田税務課長

相続登記の申請義務を履行するための簡易な方法として「相続人申告登記制度」が新設され、この「相続人申告登記」を申出た者は、相続登記の申請を履行したものとみなされる、新たな制度である。

リモートによる相談

答 村上総務課長 令和6年度から2ヶ

月に1回リモートによる登記相談が再開されるとのこと。リモート相談は法務局の相談日に合わせ、奄美の法務局に電話で申請、相談は自宅又は役場の会議室でリモート相談を受けることが出来る。申請書は法務局のホームページでダウンロード可能。

モデル校となる学校へ

問 東天城中学校は、この4月から花徳・母

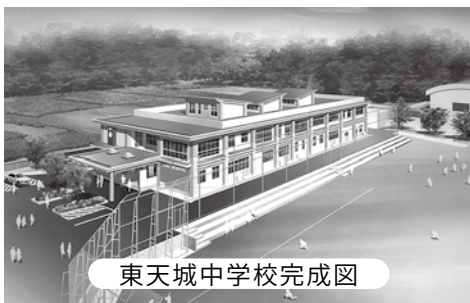
間に加え、山・金見集落からも通学してくる学校となる。備品・設備は今までに無い最先端で、学校教育の環境が日本のモデル校となる学校と期待しているが。

島われんきや教育ビジョンの推進

答 福教育長

本町の人口減少をはじめとする教育課題の解決や、子どもたちの状況の変

化に対応するため、教育振興基本計画「島われんきや教育ビジョン」を令和6年度に策定する。本計画の策定を通して教育委員会において山中学校の休校など北部地区における教育課題に対応し、学校魅力化等へ地域と一緒に取り組んでいきたい。



東天城中学校完成図

平等な対応を

問 本町の介護認定者には7千食、認定されていない方に1万4千食の

宅食が予定されている。今後希望者が増えると予想されているが、窓口はチェックシートなどを用いて、平等な対応を。

住み慣れた地域での暮らしを支援

答 廣介護福祉課長

民間の宅配給食、移動販売車の活躍もあり、配食は近年減少傾向にある。

災害への備えを



松田 太志 議員

自主防災組織へ支援

答 村上総務課長

問 今後想定される地震や津波。災害で一人でも多くの町民を守るための、町の備えは。

地域防災計画を定め、おり、防災マップやハザードマップを作成し、全家庭へ配布、またウェブサイト等で周知。自主防災組織支援や研修、緊急避難後に必要な防災テントや簡易ベッド、備蓄品を整備している。

認定こども園の今後は

問 認定こども園の件を4月から予定される地域

座談会でも説明し、しっかりとした北部振興を。

地震がきたらすぐ逃げる!!
警報が出たらすぐ逃げる!!
自分の命は自分で守る!!

大津波警報……津波の高さ 3~10m超
津波警報……津波の高さ 1~ 3m
津波注意報……津波の高さ 0.2~1m

亀徳地区による防災組織の合言葉

議会に対する質問や意見、または議会だよりに対する意見や希望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。

【徳之島町議会事務局】 ☎ 0997-82-1130



人材確保・育成を優先して
高岡町長
答 認定こども園については、将来誰もが通える保育環境へ向かうものだと思う。そのため、人材確保・育成が重要課題であり、まず保育現場と幼児教育分野との現場での研修等に力を入れたい。

令和5年度 徳之島三カ町議会議員大会



令和6年2月13日(火)町生涯学習センターにおいて徳之島三カ町議会議員大会が開催されました。この大会は令和6年4月に開催される郡議員大会に向けての提出議題を決めることが重要な目的であり、毎年徳之島三町持ち回りで議題を提出し決定しています。今年度は、天城町より「高潮等災害に強い徳之島子宝空港ターミナルビル建替について」を議題として提案理由の説明を行いました。

大会では禧久県議や寿県議もご列席頂き、貴重なご指導・助言を賜りました。

～提案された主要旨～

徳之島に初めて旅客用飛行場が設置されたのは、昭和36年11月15日、東亜航空(株)が1,080メートルの滑走路を整備し、翌37年2月23日ヘロン機が就航しました。

それから、YS-11型機が昭和40年6月10日就航。そして昭和45年10月東亜航空(株)から県に承継され、昭和48年2月27日、第三種空港に指定されました。

昭和49年からジェット化工事に着手、5年がかりで約40億円を投入して、幅45メートル、2,000メートルの滑走路と幅150メートル、2,120メートルの着陸帯・航空灯火などが整備されて文字通り奄美の空の玄関にふさわしい近代的な空港が誕生しました。

時は、昭和55年7月13日待望のジェット機(DC-9)が就航、この日の開港式には、鎌田県知事は勿論、国土庁(当時)の園田清充長官、運輸省樽橋進政務次官、地元選出の保岡興治国会議員そして、東亜国内航空(株)田中勇社長など関係者約400名が参加して盛大な開港式が行われました。ジェット一番機を一目見ようと空港には、約6,000人の島民が詰めかけて開港を祝い、今日に至っています。

昭和49年7月に貨物用ターミナルビルが、昭和55年7月に空港ターミナルビルが落成、それぞれ47年、41年が経過致しました。平成18年に旅客ターミナルビルの改修工事が行われましたが、その後も幾たびの台風被害を受けており、近年では平成24年9月の台風17号の高潮被害で空港ターミナルビルと貨物ターミナルビル共に浸水し、半日間の空港閉鎖、手荷物受取所ターンテーブルが被害を受けました。

そのような中であって、平成30年7月より奄美大島―徳之島―沖永良部―沖縄の島々をつなぐ「奄美群島アイランドホッピングルート」が開設され、多くの観光客が来島し、徳之島から沖縄までの利便性向上もはかられたところでもあります。それにあわせ、繁忙期などは、乗降ロビー共に狭く大変混雑している状況にあります。更に令和3年7月には、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産登録され、今後さらなる観光客及び帰省客の増加が期待されます。空港利用客の利便はもとより、安全・快適性の向上を図る必要があります。

このような観点から徳之島の空の玄関口である、徳之島子宝空港の旅客ターミナルビル、貨物ターミナルビルを含む駐車場等の嵩上げを行い、老朽化した徳之島空港ターミナルビル等の建替についてここに強く要望致します。

令和6年第1回定例会（3月5日～14日）議案・審議・議決結果①

議案番号	件名	議員名（議席番号順）															議決結果	
		内 博行	政 田 正 武	宮 之 原 剛	植 木 厚 吉	竹 山 成 浩	松 田 太 志	富 田 良 一	勇 元 勝 雄	徳 田 進	池 山 富 良	是 枝 孝 太 郎	広 田 勉	木 原 良 治	福 岡 兵 八 郎	大 沢 章 宏		行 沢 弘 栄
第1	専決処分について承認を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	承認
第2	徳之島町日本復帰記念の日に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第3	徳之島町犯罪被害者等支援条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第4	道の駅「とくのしま」設置及び管理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第5	徳之島町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第6	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第7	徳之島町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第8	徳之島町課設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第9	督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第10	徳之島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第11	徳之島町印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第12	徳之島町保育士等修学資金貸与条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第13	徳之島町看護職員等修学資金貸与条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第14	徳之島町重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第15	徳之島町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第16	中山間ふるさと・水と土保全基金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第17	徳之島町下水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第18	徳之島町立学校設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第19	徳之島町給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第20	徳之島町水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第21	徳之島町過疎地域持続的発展市町村計画の一部変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
第22	総合整備計画の一部変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
第23	徳之島町農業委員の選任（崎田広光）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第24	徳之島町農業委員の選任（鮫島徹三）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第25	徳之島町農業委員の選任（嘉山杏奈）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	—	同意
第26	徳之島町農業委員の選任（里 美幸）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第27	徳之島町農業委員の選任（林 慶造）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第28	徳之島町農業委員の選任（内 博行）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意

【表の見方】 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：表決権なし

※行沢弘栄議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案に就いては表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

令和6年第1回定例会（3月5日～14日）議案・審議・議決結果②

議案番号	件名	議員名（議席番号順）															議決結果	
		内 博行	政 田 正武	宮 之 原 剛	植 木 厚吉	竹 山 成浩	松 田 太志	富 田 良一	勇 元 勝雄	徳 田 進	池 山 富良	是 枝 孝 太 郎	広 田 勉	木 原 良治	福 岡 兵 八 郎	大 沢 章 宏		行 沢 弘 栄
第29	徳之島町農業委員の選任（藤田喜文）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第30	徳之島町農業委員の選任（白山 明）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第31	徳之島町農業委員の選任（原田辰法）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第32	徳之島町農業委員の選任（平山正也）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第33	徳之島町農業委員の選任（為島良一）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第34	徳之島町農業委員の選任（嶺田正秀）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第35	徳之島町農業委員の選任（武島光子）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第36	徳之島町農業委員の選任（木場友広）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
第37	令和5年度一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第38	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第39	令和5年度介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第40	令和5年度公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第41	令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第42	令和5年度水道事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第43	令和6年度一般会計歳入歳出予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第44	令和6年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第45	令和6年度介護保険事業特別会計歳入歳出予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
第46	令和6年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	採択
第47	令和6年度水道事業会計歳入歳出予算	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第48	令和6年度下水道事業会計歳入歳出予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
陳情3	自衛隊誘致に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
発議1	徳之島に於ける自衛隊関連施設整備に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	採択
発議2	徳之島町議会基本条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決

令和6年第1回臨時会（3月29日）議案・審議・議決結果

議案番号	件名	議員名（議席番号順）															議決結果	
		内 博行	政 田 正武	宮 之 原 剛	植 木 厚吉	竹 山 成浩	松 田 太志	富 田 良一	勇 元 勝雄	徳 田 進	池 山 富良	是 枝 孝 太 郎	広 田 勉	木 原 良治	福 岡 兵 八 郎	大 沢 章 宏		行 沢 弘 栄
第49	令和5年度一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第50	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決

所管事務調査委員長報告

【経済建設常任委員長 竹山 成浩】

東京の代々木公園で開催された「第9回 とくの島観光・物産フェア」に参加させていただきました。

4年振りの開催とあって、約2万人の来場者の下、大変な賑わいを感じる物産展となりました。来場者の中には島にゆかりのある2世、3世の方々も多く、これから来島していただくためには、郷土会との関わりを大事に、また交通アクセスの利便性を含み直行便の開設へむけての取り組み等も要望していかねばならないと感じることでした。

2日目、茨木県行方市にある、「らぼっぼなめがたファーマーズヴィレッジ」へ視察に伺いました。



施設は、廃校になった小学校を利用した社屋やファームグランピング&キッズエリア、らぼっぼおいも畑まで広大な敷地面積で、農業体験、研究室、レストラン、カフェ、販売店等完備した体験型農業テーマパークで、施設の管理者によるユニークな説明・案内をしていただきました。

【総務文教厚生常任委員長 富田良一】

一般社団法人アグベンチャーラボ J Aグループ全国組織が運営するオープンイノベーションラボで「食」と「くらし」に関わる社会課題を解決するスタートアップ企業を支援している。

この会社の紹介で徳之島では1社だけ連携して保水性のある資材を使った土壌改良の試験をしているようです。

（パソナルホールディングス）

設立は2008年（平成20年）で労働者派遣事業・有料職業紹介事業を行うグループ会社の経営計画・管理並びにそれに付帯する業務を行っている。この会社は現在、徳之島に27名の外国人労働者を派遣してキビヤバレイシヨの収穫作業を行っています。その他、ふるさと徳之島町プロジェクトとして、町立日本語学校の設立案を検討しているところとです。



議会の動き

- 1月 町生涯学習推進大会・生涯学習フェア
- 14日 令和6年公明党奄美ティダ委員会
- 16日 県知事への要望活動（鹿児島市）
- 24日 町議会議員研修会
- 25日 三カ町議会議員連絡協議会視察（霧島市）
- 27日 赤土新ばれいしょ「春一番」出発式
- 2月 第5回母間さくら祭り
- 4日 第2回全国離島振興市町村議会議長会総会（ウエブ会議）
- 9日 徳之島三カ町議会議員大会
- 13日 第9回とくの島観光・物産フェアin東京（東京都）
- 18日 茨城県行方市視察（茨城県）
- 19日 パソナルホールディングス視察（東京都）
- 20日 アグベンチャーラボ（東京都）
- 27日 第75回定期総会・離島振興定期総会（鹿児島市）
- 27日 市町村議会議長会（奄美市）
- 28日 奄美群島広域事務組合議定会定例会
- 29日 春植推進出発式
- 3月 議会運営委員会
- 5日 第2回徳之島地域公共交通活性化協議会
- 5日 自衛隊ヘリコプター殉職者の慰霊祭
- 10日 第1回定例会開会
- 14日 関西奄美会第107回総会並びに芸能大会（兵庫県）
- 16日 第1回定例会閉会
- 21日 第11回徳之島祭り（兵庫県）
- 22日 第1回広報編集委員会
- 26日 ペーパーレス会議システム操作説明会
- 29日 町介護保険運営協議会
- 4月 議会議長・事務局長合同会（奄美市）
- 5日 第1回臨時会
- 5日 第2回広報編集委員会
- 5日 第3回広報編集委員会

編集後記

早や五月、来月はあつという間に今年の折り返し地点、忘れかけた年頭の決意を再確認したい。ところが今年の年頭は、元日に能登半島地震が発生、2日には羽田空港での航空機衝突事故でテレビにくぎ付け。年頭の決意を何も決められずに始まった感がある。ただ今は「災害は他人ごとではなく、忘れる前にやってくる」ということを肝に銘じ、日ごろの備えを心してスタートした年ではなかっただろうか。

さて、情報過多の時代の中でストレスが多くなる時期。ストレスは万病の元と言われるが「愚痴をこぼし合えたり、身近な人とのつながりがある人はレジリエンス（困難を乗り越える力）が強く回復が早い」また、「むしろストレスを感じることに立ち向かうことでストレスでなくなる」とある大学教授の言、参考にしたい。改めて今年も残り約半年、リスタート（再出発）して議会だよりも読みやすく、見やすい紙面づくりに努力していきたい。皆様からのご意見もお待ちしています。

文責 宮之原 剛